

1. 本園の教育目標

「よく遊ぶ子」、「よく頑張る子」、「よく考える子」という三本柱を保育の中心に置き、主体的に活動できる子どもに育てる。

2. 2024年度 重点的に取り組む目標

- ・園の教育理念や全体的な計画について、教職員間でもっと話し合い、保育のねらいを押さえてすべての教職員が変更計画に参加する（保育の計画性）
- ・保育実践の共有として、子ども一人ひとりに対応した言葉かけや活動の見守りなど、年間3回以上の保育の見学や検討会を通して学びあう（保育のあり方・幼児への対応）
- ・保育の運営について管理職に年1回以上は評価をもらう（資質や能力・適正）
- ・園での教育保育内容を保護者に見える化できるように工夫する（保護者への対応）
- ・地域での秋フェスに協力し、区民まつりへの関わりを考える（地域とのかかわり）
- ・長期的な計画の中で子どもの運動調整能力を伸ばす保育内容を研究する（研修と研究）

3. 2024年度 評価項目の達成及び取り組み状況

保育の計画性	子どもたちの今のすがたを尊重しながら、保育のねらいを押さえて活動の内容や展開を考えてきた。	B
保育のあり方 幼児への対応	子どもの言葉にならない思いやサインを見逃さないように3回以上保育実践検討会で情報を共有した。	B
資質や能力・適正	慈愛の心をもって見守り保育者主導に陥らないことや子どもの気持ちに寄り添った保育のあり方について管理職から評価された。	B
保護者への対応	ドキュメンテーションを利用した書類作成で見えてきた子どもの育ちを保護者へ伝えることができた。	B
地域とのかかわり	区民まつりへの参加は天候不良で中止となったが、秋フェスへの協力ができたことで地域とのかかわりが強化された。	B
研修と研究	運動調整能力の伸長について教職員間で知識技術の共有を図った。	B

4. 2024年度 総合的な評価結果

B	子どもの主体的な活動について日々のコミュニケーションや検討会を行うことで、見守り中の子どもの小さな発信など新たな気づきがあった。職員の中で情報の共有を行うにもドキュメンテーションは資質の向上に大きくつながった。
---	---

◎「3・4」の評価結果の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

5. 2024年度 今後の取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
保育の計画性	小学校のスタートカリキュラムに連携するアプローチカリキュラムを充実できるようにしっかりと連携が課題となる。
保育のあり方 幼児への対応	子どもの主体的な活動をサポートするために保育者が既成概念を一度フラットにするなど、子どものやってみたいと思う気持ちに寄り添う姿が継続されるようにする。
資質や能力・適正	子ども一人ひとりの成長に合わせて、子どもが楽しめるように見通しをもって保育内容を工夫するとともに自己研鑽に励む。
保護者への対応	写真を利用した保育の見える化で、子どもの育ちを保護者に伝える。
地域とのかかわり	関係機関や地域住民との合同災害訓練を強化する。
研修と研究	引き続き調整能力について研究し園内研修で情報の共有を図る

6. 2024年度 学校関係者評価

大阪市の統計数よりも感染者数が少ないことも、室温、湿度、換気、部屋の明るさ等、生活の場として清潔で安全な場を提供できている。
全体的な計画に基づき、あそびを通して子ども一人ひとりの育ちを受けとめ理解を深めて、基本的な生活習慣の習得や幼児期の友だちとの関わり、協働的な学びなど、子どもの状態に応じた援助を各職員が適切に行っている。
一人ひとりの育ちに費やす労力を惜しまず注ぎ込んでいただいている姿に敬服する。
普段の保育も、外部講師の先生方とも協力して、少しでも子どもたちが楽しめるように配慮して計画を立てなおしてくれているのが有り難い。
子どもの保育のほか、保護者対応、勤務時間の管理など、各職員が連携して取り組むことで成立しているように見られる。子どもが好きというだけでなく、保育者としての責任を持って仕事に向かう姿を高く評価する。
また、小学校接続に向けて、小学校訪問で授業見学、園児と児童との交流、職員間での研修時間の確保など積極的に連携をしている。
その他、警察官による防犯教室、消防署員立ち会いによる防火訓練、避難の行動を動物に見立てて学習する防災ダック訓練など、地域や社会との関わりのなかで経験する内容は、子どもたちにとってもしっかりと身につくと考えられる。
お父さんの会” DADDY-A”が主催する段ボール迷路が子どもたちに大人気のイベントであったが、活動が縮小されたままになっているので、お父さんの会での新しい活動も課題となっている。

7. 2024年度 財務状況

公認会計士による監査が実施され、財務状況が適正であるとの評価を受けております。
